



みつやす さはら 充恭

佐原充恭後援会 〒448-8651 愛知県刈谷市豊田町1丁目1番地 トヨタ紡織労組内
TEL:0566(26)0385 FAX:0566(26)0415 不在時TEL:0565(52)3224

平成30年10度活動報告

<http://www.m-sahara.jp> ← ホームページをぜひご覧下さい！

1) 10/8 ユタカ議協の研修会で、高齢者介護と社会保障改革について学びました。

2025年以降、団塊の世代が後期高齢者となり、介護需要が更に伸びる一方で、現役世代の人口急減により、**支えられる側が増え、支える側が減る傾向に拍車がかかります**。政府は対策として、**高齢者の多様な就労や社会参加の促進**による健康寿命の延伸、**医療・介護の生産性向上**等を掲げていますが、果たしてうまくいくのでしょうか。国と地方が叡智を結集し、大きな課題に立ち向かっていかねばなりません。地方議員として、その一翼を担っていきけるよう、努めていきたいと思ひます。



2) 市民文教委員会の視察で研鑽を積みました。

10/17(水) 埼玉県越谷市『スクールコンケア及びICTを活用した授業について』

『子供達に**ネット社会の泳ぎ方を積極的に習得させる姿勢**に感銘を受けた。スクールコンケアは一定の効果をj得られているが、マンネリ化・形骸化が懸念される為、教師がしっかりと**目配り・気配り・声かけ**をし、生徒が**心境を素直に吐露できる環境を持続させていく事**が重要だと感じた。』



10/18(木) 福島県郡山市『外国人児童生徒に対する教育及び産後ケア事業について』

『刈谷も多数の外国人児童生徒が在住しており、郡山の取り組みは参考になった。**産後ケア**については、産後の子育てにとまどう女性に寄り添い、心と体をケアする大切さを学ぶと同時に、女性の負担軽減と、**頑張りすぎなくてもよい環境づくり**が、**楽しく有意義な子育てにつながる**と感じた。刈谷もぜひ取り組むべきだと思う。』



10/19(金) 東京都日野市『発達・教育支援センター「エール」について』

『刈谷も福祉と教育を連携させ、センター化すべき。4月に刈谷特別支援学校(肢体不自由)が開校し、**特別支援教育のセンター機能が立ち上がった**。次は、市内に分散する発達障がい支援機能を、例えば**しげはら園に集約**し、特別支援教育のセンター機能と**統合すればよいのではないか**。今後もセンター設立を提言していきたい。』



3) 頂いたお声に基づき、市内をカイゼンしました。

★通行を妨げる雑草を除去



★台風で傾き？通行を妨げる街路樹を撤去

